

木内芳軒 ほうけん 漢詩人。文政十年信濃國南佐久郡岸野村生れ、明治五年十一月十二日歿（八二七一七三）。諱政元、字子陽、通稱源太郎。年少より詩を學ぶ、梁川星巖、大沼枕山の師事した。

『芳軒居士遺稿』（明治十一年八月七曲吟社藏、松崎半造刊）は、鹽松塘編録。